

# 各WGの全体的な立てつけ

3つのWGのうち前半2つは”何をするか”の目的に関する討議を行い、日本版NCAAが有すべき機能等を洗い出します。出された意見を後半のWGで”どのように実施するか”の実現に向けた討議を行い次年度のロードマップを成果物にします。

## 各WGの大きな目標と進め方

### 目的に関する討議

- 日本版NCAAにあったらよい機能、今の課題を鑑みてやるべきことを2つの大きなテーマ毎にグループを作って討議する
- 出来ない理由の討議ではなく、何をすべきかのToBeモデルを討議する想定
- 2つのWGでは**実施すべき事項**がアウトプット(成果物)となる

### 実現に向けた討議

- 前段で討議した機能ややるべきことを具体化するためには何をすべきか、どのような組織体にして実施すべきかを整理・討議していく
- 関係するステークホルダーを整理することに加え、今後実施主体となるであろう大学の学長クラスにも参加いただき機運を高めていく想定
- マネジメントWGでは、次年度以降誰をどう巻き込み、どのような組織にしていくかの**ロードマップが成果物**となる

## 学業充実WG

スポーツと教育の両分野を跨ぐ統一的なルール作りや学生のキャリア形成に関して議論する。年内2回、年明け1回の計3回実施予定。

## 安全安心WG

各スポーツを跨ぐ統一的なルール作りや事故・事件に対応するマニュアルに関して議論する。年内2回、年明け1回の計3回実施予定。

## マネジメントWG

日本版NCAA創設に向けた組織、人員、会員などのマネジメントや長期・短期における資金計画に関して議論する。年内2回、年明け2回の計4回実施予定。

## 学長等会合

日本版NCAA創設を提起する発起人団として、学長等会合の組成の呼びかけを予定。

# 本事業の全体像及び進め方の概要

各WGの開催に加え、3WGの座長・副座長を中心とした委員全体MTGの開催(2回)を予定しています。また、日本版NCAA創設を提起する発起人団として学長等会合の組成の呼びかけを予定しています。

## 本事業のスケジュール案

